# 議事録・報告書

会議名	令和4年度 第5回理事会					
開催日時	令和 4 年 8 月 26 日 (金) 18:30~20:45 開催	場所	横浜市技能文化会館 6 階 603 研修室 + Web			
出席者	会 長 田島 隆人 副会長 伊藤 今日一・江川 俊幸 理 事 引地 利昭・安藤 聡志*・松尾 清邦*・ 津久井 達人*・木本 大樹*・前原 善昭 宮内 敦由・武笠 祐士*・坂野 智一* 監 事 安部 真・佐藤 英俊* 相談役 山崎 尚人・大内 幸敏					
議 長		議事録署	佐藤 英俊			
議題 (項目のみとし、審議内容及び結果について、2号用紙に記入のこと)						
1 1. 前回理事会議事録の確認について						
	2. 報告事項 -1 会長報告 1 令和5年春叙勲 推薦書類提出 神奈川県		7月22日(金)			
	2 (公社) 日本診療放射線技師会 新任会長 挨拶 原	7月26日(火)				
	3 2022 年度第 2 回神奈川県医療専門職連合会理事会(V	7月27日(水) 7月27日(水)				
	4 NTRT 全国 X 線撮影技術読影研究会神奈川県開催日決定 5 中火災予防協会 退会届提出					
	6 第 2 回定款改定委員会 (501+Web)	7月27日(水) 7月29日(金)				
	7 一般市民からの問い合わせ対応(診療放射線技師以外の職種によるX線撮影)					
			8月2日(火)			
	8 がん征圧キャンペーンの協賛(神奈川新聞社)		8月5日(金)			
	9 令和 4 年度神奈川県公衆衛生協会長表彰候補者推薦					
	10 神奈川県地区会長 挨拶会					
	11 KART HP 会長挨拶変更					
12 第 3 回定款改定委員会 (501+Web)			8月12日(金)			
	13 「災害時の医療救護活動についての協定書」資料配名	币 (千葉				
	14 臨時総会開催文書入稿 15 全記 4 55 8 B to be 4 50 9		8月18日(木)			
	15 令和 4 年 8 月拡大 4 役会 16 くべい 1 発得システムの音具集約		8月19日(金)			
16 イベント登録システムの意見集約		8月20日(土) 8月20日(土)				
17 レントゲン週刊イベント登録 18 第 4 回定款改定委員会 (501+Web)			8月20日(土) 8月24日(水)			
18 第4回定款以及安員会 (501年Web)   8月24日 (水)   【その他】						
【その他】   (Mail 返信・配信)						
	19 第 69 回関東支部研究発表大会演題協力依頼(R4. 7. 21) 理事・監事・相詞					
	20 JART 国家試験に対するアンケート (R4.7.27)		理事・監事・相談役			
	21 医専連会誌執筆者の件 (R4. 7. 29 )		理事・監事・相談役			
22 日本放射線公衆安全学会 講習会案内 (R4.8.1) 理事・監事・相						
23 神奈川県医療課自主療養届出制度の活用等について (R4.8.1) 理事・監事・相談役						
	24 神奈川県病院学会 演題登録のお願い(R4.8.2)	放射線	安全管理委員会・厚生委員会			
	25 神奈川県健康医療局保健医療部医療課 BA5 対策		理事・監事・相談役			

26 健康チャレンジフェアかながわ (R4.8.16) 渉外委員会 27 神奈川県公衆衛生協会第2回理事会回答(R4.8.17) 返信 28 求人掲載依頼 3 施設 承認済 29 県会員の動向 2-2 業務執行状況報告 各委員会報告 3 3. 審議事項 3-1 臨時総会時の総会運営委員3名及び議長について 3-2 レイアウト変更及びシステムバージョンアップとスパムメール対策について 3-3 「令和4年度施設調査」調査票について 3-4 ウォーキング大会の開催について 3-5 定款改定について 3-6 藤原会計事務所との委託契約について 3-7 学術大会について (第20回神奈川放射線) 3-8 JART 関連事業について 3-9 その他

## 2022-08 月理事会 その他報告事項

新春情報交換会

4. 閉会

- 1. がん征圧月間ポスターの掲示について(依頼) 【(公財)かながわ健康財団】
- 2. 弘前大学大学院保健学研究科「第7回放射線看護セミナー」および「2022年度放射線看護ベーシックトレーニング」のオンライン開催について(通知)【弘前大学大学院保健学研究科長 齋藤 陽子】
- 3. 福島災害医療セミナー2022
- 4. ご挨拶【(公社)横浜市病院協会】
- 5. ご挨拶【(公社)岐阜県診療放射線技師会】
- 6. 暑中見舞い【(公社)兵庫県放射線技師会】

## \*回答が必要な文書

- 1. 健康チャレンジフェアかながわ 2022 意見交換会の開催について 【健康チャレンジフェアかながわ実行委員会】 8/29 × 切
- 2. 公益社団法人神奈川県栄養士会法人設立 50 周年記念式典のご臨席について(ご依頼) 9/30 / 切
- 3. 第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会後援名義使用許可について(お願い) 【第 25 回会日本医療マネジメント学会学術総会】
- 4. 神奈川県放友会創立 15 周年記念誌、挨拶文のご依頼 【神奈川県放射線友の会】
- 5. 令和4年度第2回理事会(書面審議)の開催について(通知) 【神奈川公衆衛生協会】 8/17 済
- 6. 「2022 がん征圧キャンペーン」特集ご協力のお願い 【神奈川新聞社】 8/5 済

<ul> <li>●和4年8月理事会の議事録確認について 田島会長)皆さんの確認が済んでいますので、訂正箇所が無ければ、承認します。</li> <li>総題 2 2-1  報告事項会長報告 ○2-1-4 NTRT 全国 X 線撮影技術読影研究会神奈川県開催日決定 ・渉外委員会より報告があります。 ・開催日は10月の29・30日です。 ○2-1-7 一般市民からの問い合わせ対応 ・本会に対しての質問状ではなく診療放射線技師に対しての質問になります。・整形外科を受診の際に膝のX線撮影を明らかにパートの看護職員2名により撮影が行われた、2名による撮影方法の議論の後、明らかにその職員が曝射スイッチを押していた、診察の際、医師に尋ねたところ診療放射線技師が院内にいれば、だれが撮影しても良いとの回答をされたことを疑問に思い質問させていただきましたとの内容でした。 ・本人はインターネットで調べており、そのようなことはないと理解済み。・ご本人様の理解のとおりと返答、納得していただいた。本会としてはポジショニングを含めの診療放射線技師が行うものとして指導していると回答しています。 ・病院への指導希望される場合は諸官庁・保健所に報告して下さいと伝えた。・我々にどうということはなかったのですが、診療放射線技師の職能団体の立場として回答させていただきました。 ○2-1-8 がん征圧キャンペーンの協賛・神奈川新聞社へ例年のとおり共催という形で44,000円支払いました。 ○2-1-10神奈川県地区会長 挨拶会・8月9日(火) Webで開催しました、別紙資料を参照ください。・技師会からの参加者は田島、伊藤・江川副会長、松尾組織理事、引地総務理事で、ほぼ全ての地区会長に参加していただきました。</li> </ul>	議題番	导号	報告事項 ・ 審議事項	
2-1 会長報告 ○2-1-4 NTRT 全国 X 線撮影技術読影研究会神奈川県開催日決定 ・渉外委員会より報告があります。 ・開催日は10月の29・30日です。 ○2-1-7 一般市民からの問い合わせ対応 ・本会に対しての質問状ではなく診療放射線技師に対しての質問になります。 ・整形外科を受診の際に膝のX線撮影を明らかにパートの看護職員2名により撮影が行われた、2名による撮影方法の議論の後、明らかにその職員が曝射スイッチを押していた、診察の際、医師に尋ねたところ診療放射線技師が院内にいれば、だれが撮影しても良いとの回答をされたことを疑問に思い質問させていただきましたとの内容でした。 ・本人はインターネットで調べており、そのようなことはないと理解済み。・ご本人様の理解のとおりと返答、納得していただいた。本会としてはポジショニングを含めの診療放射線技師が行うものとして指導していると回答しています。 ・病院への指導希望される場合は諸官庁・保健所に報告して下さいと伝えた。・我々にどうということはなかったのですが、診療放射線技師の職能団体の立場として回答させていただきました。 ○2-1-8 がん征圧キャンペーンの協賛・神奈川新聞社へ例年のとおり共催という形で44,000円支払いました。 ○2-1-10神奈川県地区会長 挨拶会・8月9日 (火) Webで開催しました、別紙資料を参照ください。・技師会からの参加者は田島、伊藤・江川副会長、松尾組織理事、引地総務理	議題	1	田島会長) 皆さんの確認が済んでいますので、訂正箇所が無ければ、承認しま	承認
・次回からは定款改定の話をさせていただきたいと思っています。 ○2-1-13「災害時の医療救護活動についての協定書」資料配布	議題		会長報告 ○2-1-4 NTRT 全国 X 線撮影技術読影研究会神奈川県開催日決定 ・渉外委員会より報告があります。 ・開催日は10月の29・30日です。 ○2-1-7 一般市民からの問い合わせ対応 ・本会に対しての質問状ではなく診療放射線技師に対しての質問になります。 ・整形外科を受診の際に膝のX線撮影を明らかにパートの看護職員2名により撮影が行われた、2名による撮影方法の議論の後、明らかにその職員が曝射スイッチを押していた、診察の際、医師に尋ねたところ診療放射線技師が院内にいれば、だれが撮影しても良いとの回答をされたことを疑問に思い質問させていただきましたとの内容でした。 ・本人はインターネットで調べており、そのようなことはないと理解済み。 ・ご本人様の理解のとおりと返答、納得していただいた。本会としてはポジショニングを含めの診療放射線技師が行うものとして指導していると回答しています。 ・病院への指導希望される場合は諸官庁・保健所に報告して下さいと伝えた。・我々にどうということはなかったのですが、診療放射線技師の職能団体の立場として回答させていただきました。 ○2-1-8 がん征圧キャンペーンの協賛 ・神奈川新聞社へ例年のとおり共催という形で44,000円支払いました。 ○2-1-10神奈川県地区会長 挨拶会 ・8月9日 (火) Webで開催しました、別紙資料を参照ください。・技師会からの参加者は田島、伊藤・江川副会長、松尾組織理事、引地総務理事で、ほぼ全ての地区会長に参加していただきました。・次回からは定款改定の話をさせていただきたいと思っています。	

- ・南関東学術大会の会議の席で報告したところ、反響がありまして早速、千葉 県で協定を結びたいとの事から吉田理事と相談の上、資料を送付しました。
- ・千葉県は8月27日、県知事とのお話の場が設けられています。今後、全国に 広がっていけばと良いと思います。
- ○2-1-16イベント登録システムの意見集約
- ・皆さんのご意見を大内南関東地域理事にお渡ししています。

大内南関東地域理事)結果から言いますと参加8、不参加28、保留11、このままでは事業を進めることは難しい。メリット・デメリットありますがJARTISと連携してない等の意見がありました。コロナ禍なので県の独自運用で開催しており、必要ないだろうとの結論になりました。本日、JART執行部の話し合いがあります。全国的にはこのままでは参加しない。JARTISとの連携や運営管理を含めてJARTが主導していただければ、費用等を考慮したうえで再検討を進めていくこととになる。継続ですがこのままでは難しいです。

・保留ということです、新たな情報が入り次第お伝えしていきます。

#### ○2-1-17レントゲン週間イベント登録

・これも大内南関東地域理事に報告してありますが当会としては、配る備品5万円位を出すことになっています。後程、渉外委員会から話があります。

・ここまでで質問ありますでしょうか。

○2-1-29県会員の動向

・会員1519名、賛助会員35社になります。

#### 2-2 |業務執行状況報告

## 1. 総務委員会

#### 引地理事より報告 P7~

- すべて報告で紙面のとおりです。
- ・新執行部発足に伴う登記手続き、公益インフォメーションへの変更届の提出 が完了しています。
- ・JART、勤続30年候補者リストを作成し各施設へ発送準備しています。次ページにリスト提示しています、確認下さい。50年表彰としまして、齊藤節様がリストに上がっております。

## 江川副会長より報告

・現時点で編入手続きが完了できなかった会員が3名います。そのうち2名は 所属先が分かっていますが、変更が出来ていません。セミナー等の参加が確 認できた際には、そこで対応したいと考えています。イベントがあるときは そのような対応をしていただく事がありますので学術関係の方よろしくお願 いいたします。

田島会長) 直近だと告示研修がその機会に当たるかもしれません。その場合対応をお願いします。

## 2. 財務委員会

#### 安藤理事より報告 P9~

- ・令和4年度税務管理費としてシェル青山会計事務所と契約を継続します。税 務管理費は660,000円で8月に支払いなので来月の残高試算表に反映されま す
- ・令和5年度予算、記入用紙を近日中に理事会メールで配布しますので提出期日としましては次回理事会まで安藤に提出お願いします。
- ・残高試算表Aです、仮受金が発生しています、前払い金はJARTから入金がありました。
- ・残高試算表Bですが入会金、会費は記載のとおりで会費の納入率は60.2%、 賛助会員の入金が現在、9社になります。
- ・公1~公2、旅費交通費が公1で計上されています、公3~他1、公3で医専連会費212,100円を計上しています、その他紙面のとおりです。
- ・他2~他3は、支出はありません。管理費ですが一時金を事務員に支払っております。固定資産税が発生しています。当月末残高は63,304,362円となります。その他紙面のとおりです。

田島会長)会費は60%入ってきていますので、今後の入金に期待しています。 安部監事)会費の動向は報告だけでよいですか。

田島会長)報告だけです。

大内南関東地域理事) 青山会計事務所となっていますが藤原会計事務所ではないでしょうか。

田島会長)藤原会計事務所です。自動更新ということで来年3月31日まで委託料600,000円、消費税込みで660,000円ということになります。

## 3. 組織委員会

## 松尾理事より報告 P19~

- ・8月の組織委員会の開催はありません。
- ・総会議長、高橋 琢己さん、関根 聡さんにご了承いただいている。
- ・かながわ放射線だより、10月15日を組織委員会での締め切りとし横浜南部地区・横浜西部地区に依頼している。報告事項は以上です。

田島会長)委員会は開催していませんが回覧という形で情報共有していただいていますので大丈夫でしょう。

#### 3. 学術委員会

#### 富安理事より報告 P21~

- ・学術委員会は8月5日(金)Webのみで開催、議事内容は添付資料を確認下さい。
- ・かながわ放射線だより、MRIで昨日入稿しました。
- ・県内研究会へのZoomウェビナー提供および開催補助については、8月20日に 消化管研究会に貸し出しを行い参加者は約80名との報告でした。
- ・2022年度神奈川県診療放射線技術講習会、先月プログラムを承認していただきましたが一部で変更しております。CT、横浜市大市民総合医療センター病院の碓氷さん、告示研修、東海大医学部付属病院の福井さんのタイトルを変更依頼がありましたので資料2を参照下さい。会誌掲載用とホームページ掲載用の開催概要も資料を参照ください。Web開催の参加確認等わかりやすく表示したつもりですが、各理事の方一度目を通していただいて分かりにくい点や、誤字脱字がありましたら数日中に報告下さると助かります。

週明けに編集委員会に送付させていただきます。Web用事前登録は9月1日から開始予定にしています。

・9月の委員会は9月9日金曜日に開催予定。

#### 宮内理事より報告

特にありません。

田島会長)技術講習会の修了証の件ですが、本年度変わりましたので、その点を皆さんで精査してください。この資料は受講される方用という認識でよろしいですか。(インデント修正)

富安理事)27ページは会誌用、プログラムと共に掲載します、28・29ページはホームページのバナーまたは県のホームページリンクに掲載する文章になります。(インデント修正)

田島会長)明後日フレッシャーズセミナーが開催されます。

#### 4. 渉外委員会

#### 金岩理事より報告 P31~

- ・渉外委員会はWebで随時開催しています。
- ・今年度のイベント開催予定について、「藤沢市民まつり」、先月までは通常開催であったが、イベント規模を縮小して開催、外部団体参加不可。同じく「茅ヶ崎市食生活改善イベント」はイベント中止、「かわさき区子育てフェスタ」もイベント規模縮小、「小田原ふれあい健康フェスティバル」と「ハローよこはま」は開催予定です。医専連との共催参加ですがJART共催イベントの資料が32~35ページにありますので参照ください。「健康チャレンジかながわ」は12月にクイーンズスクエアで予定していますが9月1日に、かながわ健康財団のWeb打ち合わせに、私も吉田理事も伊藤副会長も参加できません。打ち合わせは不参加ですがイベントには参加します。
- ・NTRTについて、経緯としまして元岐阜医大の市川先生から依頼協力、田島会長指示で学術と渉外で担当します。前回は広島でハイブリット開催、今回10月29・30日、横浜市立大学金沢八景キャンパスで行います。今回も対面50名とWeb500名でのハイブリッド開催、本会から2演題を予定しています。演者に関しては現在調整中です。9月5日に会場の下見を予定しています。

引地理事)NTRTはハイブリッド開催を希望していますが、金岩理事の伝手で広島の知り合いの方に問い合わせたところ広島県技師会がすべて用意したということでした。引き受けたからには、ある程度しっかりとしたものにしたいと思います。学術の両理事と中村幹事にもご協力いただいてハイブリットでの開催を予定しています。KARTでも未だハイブリッド開催は行ってはいませんが、今後の事を視野に入れて準備していきたいと思います。

#### 吉田理事より報告

私からはありません。

田島会長) イベントが中止となりレンタルの、骨密度等の機材のキャンセルは 大丈夫でしたか。

金岩理事) イベント中止の場合は、キャンセル料は発生しません。

田島会長)「ハローよこはま」に医専連では参加の方向です。基本的には中区が中止にしなければ参加します。JARTからもレントゲン週間用としてJART共催イベントグッズを提供いただきます。大内南関東地域理事から報告いただいており50,400円分となります。中止の場合はグッズを返却します。

田島会長)「健康チャレンジかながわ2022」は3年間中止になっていましたが、 今回は、模索してなるべく開催する予定です。そのために9月1日に各団体が集 まり、どのような形式があるか打ち合わせしたいということでした。3人とも 参加できないので仕方ありませんが、メール等を見て参加という形になると思 います。ご了承ください。

田島会長)NTRTについて、ご協力くださいましてありがとうございます、結構大変でした、半年前に連絡をいただいたところからでは、間に合わないような事業です。今年度は予算建が終わっていますのでお金かけられません。先方もお金がかからないようにやってくれとの事ですが、なかなか難しいです。皆様にご尽力いただいて無事に開催できればと思っていますので、よろしくお願いいたします。

## 5. 編集委員会

#### 木本理事より報告 P39~

- ・8月の委員会開催はありませんでした。9月は編集作業の進行を見て開催予定 コロナの状況を見て対面での開催も考えている。
- ・会誌300号(9月号)の巻頭言は伊藤副会長、コラムは富安理事になります。原 稿締め切りは8月26日、発行予定は9月26日です、発行部数は1650部、担当ディレクターは林委員。
- ・審議事項として臨時総会の公示・案内・役員立候補の掲載と災害時の医療救護活動についての会誌掲載をお願いしたい。

#### 津久井理事より報告

・臨時総会の公示・案内・役員立候補の掲載については定款改定委員会で承認 されています。災害時の医療救護活動については広報でもホームページの掲載について並行して考えています。よってホームページの掲載に合せるかの 審議を今後していきますので、今回は報告とさせていただきます。

田島会長)ご質問ありますか。

宮内理事)300号目次案の学術の原稿は「MRI」になりますので変更お願いします。

津久井理事) 了解しました。

松尾理事)地区だより、川崎地区は出ていますが、横浜北部は届いていないですか。

津久井理事)届いていません。

松尾理事)間に合わないと思いますので川崎地区のみでお願いします。

津久井理事) 了解しました。入稿ありましたら送っていただきその時点で間に 合うか判断させていただきます。

田島会長) 厚生委員会から何かありませんか。

前原理事) 今号に関してはありません。

## 6. 広報委員会

## 津久井理事より報告 P41~

- ・広報委員会は8月4日にWebにて開催しました。内容は理事会報告と議事、 資料のように行いました。
- ・ホームページのバナーの変更について、前回理事会で承認されましたオンデマンド配信案内から臨時総会の情報発信に利用していきます。
- ・LINE のお友達登録、現在 47 名の方が登録されていますが技師会役員・委員 の登録だけでもこんな数ではないとの意見が出ていますので、皆さん広報お 願い致します。
- ・災害協力協定書については審議事項。
- ・渡邉浩氏の JART 記事の掲載の件ですが、KANAGAWA70 にリンク先を掲載する ことで対応。会長よりそのままの記事掲載は問題があるだろうともことを受

け JART ホームページにとぶようにリンクを貼り対応したい。

- ・役員用スケジューラーですが、今のところ Google カレンダーが良いのではないか、各理事の登録アカウントは必須、活用が決まりましたらご協力をお願い致します。
- ・アクセス数は好調でありましたが7月は例年並みに戻りました。今後臨時総会の広報が始まりますので、アクセス数は伸びると予想されます。

## 安藤理事より報告

・スケジュールの管理ですが、引き続き検討していきたいと思います。 田島会長)対応ありがとうございます。できれば便利になると思いますので、 よろしくお願いいたします。みなさん何かありますか。

## 8. 厚生委員会

## 前原理事より報告 P45~

- ・令和4年度施設調査について、お願いの文章と既読管理に関する事、その他 施設調査に関しての調査票を資料に掲載しています。
- ・8月15日Webにて委員会開催、会議にて調査票を確認しています。審議事項で 承認いただければ9月12日に封筒詰めをし、翌週発送、10月20日を期限とし て調査を実施予定。12月に集計ですが会誌1月号にはつらいかもしれません ので3月号掲載予定でお願いします。

#### 武笠理事より報告 P52~

・ウォーキング大会について説明します。開催要項は資料52~54ページになります。55ページに広報用案内でイメージしたポスターを掲示しています。絵の方は藤沢市のキャラクターなのでフリーで使用して良いのですが、写真や地図はインターネットから拾ってきてしまったので、このまま使用できるか等、ご指導ください。あとは審議事項でお願いします。

田島会長) 何かご質問はありますか。

富安理事)以前に前原理事にお伺いしましたが、施設調査の送付封筒の中に技 術講習会の案内を1枚入れさせていただく事は可能でしょうか。

前原理事)可能です、施設調査の方は A4 で 5 枚なので追加で 1 枚入れます、12 日までに事務所に部数置いといていただければ詰めます、300 部で大丈夫です。

富安理事) 了解しました、お願いします。

田島会長)事務員さんに、しっかり伝えて300部用意していただきましょう。

## 9. 災害対策委員会

#### 吉田理事より報告 P57~

- ・今月の委員会開催はありません、ビックレスキューに関しては随時話し合い を行っています。
- ・令和 4 年度「ビックレスキューかながわ」について、8 月 24 日に作業部会がありました。今回の理事会で皆様にご相談したい事例は発生しておりません。次回理事会では具体的に報告できると思います。資料に訓練の概要と訓練に参加される団体を載せています、タイムスケジュールは容量の関係で理事の皆さんに送ったメールには添付していますが、後で目を通していただければと思います。
- ・自然放射線は4地域からありました。

田島会長)「ビックレスキューかながわ」、参加者以外に見学をすることは可能ですか。

吉田理事)言っていただければ手配しますが車両を利用するとなると9月1日までに返事が必要です。見学希望者いましたら吉田に早めにお知らせください。車種と車両のナンバーと車両の大きさをメールください。他に6時から葉山の駅からシャトルバスが20分間隔で運行されます。それで現地に向かうことはできます、どうしても車で行きたい人は吉田まで連絡ください。

田島会長) 先月の理事会で我々にも参加してもらいたいと言っていたのでどのようにすればいいのかなと思いました。

吉田理事)田島会長には連絡網訓練のようなものに参加していただこうと考え

ていました。県から私に連絡がきまして、その後、会長・副会長に連絡が行きまして、管理士部会や原子力災害支援者のところに連絡が行くという流れの訓練をやりたいなと考えています。

田島会長) 詳細が分かればお知らせください。救護施設の中に X 線発生装置を入れて行うという設定ですので、一度皆さんにも見ていただくのが良いと思います。

地区の放射線量の測定ですが報告数が少なくなっているので対処したほうが良いと考えています、吉田理事とどのような対応が必要か委員会等で検討しましょう。

吉田理事)了解しました。

## 10. 放射線安全管理委員会

#### 坂野理事より報告 P61~

- ・今月、委員会は開催していません、9月6日開催予定。
- ・先月出せませんでした IVR 血管造影領域調査結果報告について、8 月 21 日 新田委員に提出してあります。

田島会長)ブラッシュアップをメールでかなりやり取りしていました。

## 11. 告示研修準備検討委員会

#### 引地理事より報告

- ・今回資料が抜けまして申し訳ありません。
- ・簡単に報告だけいたします。皆さんに謝罪をしなければならないのですが、 9月25日に鶴見大学会館での開催をします。本来なら事前に理事会に申込み 開始の報告をするはずでしたが、日程を勘違いしておりまして、お伝えした タイミングではすでに募集が開始されていました。申し訳ありませんでし た、次回からは早めに報告いたします。
- ・11月12日、11月13日に東海大学伊勢原キャンパスでの開催を予定しています、ほぼ確定と思います。

田島会長) 現在確認中です。

・ファシリテーターの追加要請について、10月位から開始しますが各都道府県 の技師会の推薦が必要。

田島会長)みんなさんのお手元にはメールで資料が行っていますか。今回事務局がまとめる資料が多かった為、抜けてしまいましたが、多分行かれていると思います。ファシリテーターの養成講習ですが10月1日から開始とJARTからは連絡を受けていますが、その後連絡がありません。資格としては会費を払っていることと告示研修の実習研修を終了していることになります、その要件を満たして各県の技師会の推薦が必要。実際の方式はe-ラーニングです、詳細が分かり次第お知らせしたいと思います。告示研修用の抄録材を富士製薬さんからご提供という形でJARTから告示研修で使ってくださいと事務局に届いています。富安理事に確認していただきましたが、届いていましたか。

富安理事) 箱はありました。

田島会長) それをこれから使用していきます。

#### 議題 3 |審議事項

## 3-1 臨時総会時の総会運営委員3人及び議長について 組織委員会、松尾理事より説明

・3 名準備をしております。原田誠也さん足柄上病院、宇田川孝昭さん鶴見大 学歯学部附属病院、松本好正さん相模原協同病院に総会運営委員の了承をい ただいています、理事会の承認お願いします。

田島会長)組織委員会からの提案でご承認をいただいてもよろしいでしょうか。 承認されましたので、3名の先生方にはよろしくお伝えください。

承認

## 3-2 レイアウト変更及びシステムバージョンアップとスパムメール対策 津久井理事より説明

・前回の理事会で話が出ました災害協力協定書関連の掲載につきまして、吉田

理事よりデータをいただいて動いてはいますが、どのような形で掲載しようかと委員会で検討したところ、伊藤副会長の助言もありまして、お金をかけてもわかりやすい様にしようということで、現在のページ、KANAGAWA70 などの並びに追加として掲載をしていきたい。レイアウト変更なので見積もりをマインドビジョンに請求しました。ページの追加で 150,00 円その他いくつかの不備の修正、システムモジュールのバージョンアップの提案で 22,000 円、もう一点、今年の冬に起こりました迷惑メールの対応のためのセキュリティの整備で Contact Form7 に reCAPTCHA を追加 8,000 円、審議していただきたいのは、この見積もりに対して各項目の対応を行ってよいかです。よろしくお願いいたします。

田島会長)確実に必要なものなので、やっていかなければなりません。新ページの追加ですが、臨時総会や役員改選等もありますので、いずれにせよホームページを変更しなくてはなりません。どのタイミングで変更を考えていますか。

津久井理事)委員会の中で予備のページを作っておいたらどうかという議論もされましたが、追加に関して、それほど難しい事ではないので必要性があるときに対応するようにします。(インデント修正)

田島会長)手数料という形で15,000円程度と考えて良いですか。

津久井理事) 更新費用も含めて18,000円かかると思います

田島会長)ご審議お願いします。

安部監事)システムモジュールの更新ですが、どこのホームページでも必ず行っています。なるべく早めにやられた方が良いと思います。

田島会長) reCAPTCHA の追加も必す必要、どのようなサイクルで更新するかを 委員会で検討してください。承認をいただいてもよろしいですか。

津久井理事) 吉田理事、ホームページ上のレイアウトに関しては別途、話しを させてください。

吉田理事)了解しました。ありがとうございます。

## 3-3 令和4年度施設調査ウォーキング大会

田島会長)施設調査につきまして誤字脱字が無いかの確認でよろしいですか。 前原理事)内容によほどの変更点が無ければ、これでご承認いただいて、発送 の準備に入らせていただきます。

田島会長) 厚生委員会で相当検討しています。内容に関しては本日、ご承認を いただいて、12 日発送までに誤字脱字をご確認下さい。

承認

## 3-4 | ウォーキング大会について 武笠理事から説明

・ウォーキング大会を企画しました、ボウリング大会の代わりになります。先月の理事会でより具体的に話を進めてよいということでしたので、かなり詳細に決めてきました。今回のイベント内容は「湘南海岸ビーチクリーン&エノシマトレジャー」としました。湘南海岸でのビーチクリーンを行った後、藤沢市観光協会のイベント「エノシマトレジャー」に参加します。ビーチクリーンについてはかながわ海岸美化財団「ビーチクリーンボランティア参加方法」に準じて行い、「エノシマトレジャー」は江の島周辺をウォーキングしながら謎解きをしていきます。開催日2月26日(日)9時~12時です。タイムスケジュール的にはビーチクリーンは9時開始、10時からエノシマトレジャーを行います。11:30に江の島頂上亀ヶ岡広場で中締めを行い、以後は自由解散にする予定です。参加人数は会員・会員家族で先着50名、申込み方法はLINEのオープンチャットか Google フォームを利用しようと考えています。

屋外のイベントなので雨天は中止、参加人数が少ない場合も中止にします。 コロナ対策に関しては記載のとおりです。参加費は 100 円で当日徴収しま す。参加費は飲料・救急用品の購入、物品搬送用車両の駐車料金で使用する 予定ですが、どのように予算建していいか教えてください。会誌での広報は 301号、302号で続けて行いたい。

前原理事)イベント 1 回分で購入しても期限のある医薬品がありますので相談

承認

させていただきたく項目に載せました。

田島会長)審議としては開催かどうかでよろしいですか。

武笠理事)開催日時・開催方法・備品の購入について審議ください。

田島会長)ボウリング大会の代わりです、初めての試み面白そうだなと思います。詳細につきましては開催までに詰めて下さい。

木本理事) 興味のあるイベントだと思います。

江川副会長) スタッフは何名必要になりますか。スタッフが多くなると参加者 が減ってしまうのですか。

前原理事)スタッフは厚生委員会 6 名で何とかなります。備品を準備して、受付して、皆さんどうぞという感じです。走るわけでもないので 10 人ぐらいのグループで動くかバラバラで行くか、ぞろぞろと並んでいくなら厚生委員会 6 人で対応できると思います。トレジャーの方は個人別で行動していただきます。

江川副会長)安全に考慮してやっていただきたいと思います。よろしくお願い します。

田島会長) ボウリング大会に代わりウォーキング大会で良いか審議ください。 備品と企画はまだまだ期間があるので、その都度、理事会に報告いただいて審議が必要なら審議していただきます。

承認

## 3-5 定款改定委員会

#### 伊藤副会長より説明 P63~

- ・63ページから75ページまでは前回の定款改定委員会の議題と議事録です。 74ページに12月16日の臨時総会開催までのタイムテーブルを掲載していま す。黒字の部分が、12月16日を開催日とした場合、規程に則って役員選挙 公示から立候補受付、締切り等々、逆算したものになっています。赤字で記 載してあるのが委員会で決まったスケジュールになります。
  - 役員選挙の公示については、9月1日(木)発送となります。立候補受付ならびに締切りは10月6日から10月17日、立候補者氏名の公示が11月1日以降にホームページに掲載、この位の時期に役員立候補者氏名を含めた総会資料と、委任状ハガキを併せて発送します。委任状を集める期間が一か月と二週間くらいになります。その期間で2/3以上を集めたいと思っています。
- ・9月1日に総会開催についての挨拶文、開催会告文、役員立候補公示の3枚を発送します。会員から問い合わせがありましたら臨時総会開催されるとお知らせください。
- ・79 ページからは、定款改定の資料になります。今回大きな改定は、正会員の構成に関わる変更、代議員制に関わる変更、理事増員に関わる変更を抜粋した資料になります。これは後々総会資料として提出させていただきます。
- ・89 ページからは定款の全文になります。改定した部分を含めた比較表を載せています。
- ・101 ページからは、定款を変更したことによる規程の改定案です。こちらは 理事会で承認できますが、今回は定款改定に関わる部分を抜粋して載せさせ ていただきました。委員会設置規程も載せていますが、軽微な誤字修正です ので、内容については変更ありません。
- ・103 ページからは、組織委員会規程になります。代議員選挙では組織委員さんにも活躍していただきたいと考えています。第3条、1)連絡担当理事と協力し地区技師会と円滑な連携を図る、のところに代議員の文言を入れるのと、別表の地区分けの詳細について記載する方向で考えています。
- ・105 ページからの総会運営規程ですが、今までは会員が総会の社員でしたが、これからは代議員が社員になります。第 11 条ですが、委任のみとなります。訂正をお願いいたします。
- •109ページの第13条については、新しく常務理事という文言が追加となります。
- ・110 ページの代議員及び予備代議員選出規程は、代議員制導入に伴い、新規 に追加となります。ここでは第2条4項の選出方法ですが、県外に所属する 正会員の選挙区を明記しました。特に県外に居住する会員に対しては、総会

のたびに理事会で決定すると明記しました。

- ・戻りますが、93 ページ第5章の総会ですが、94ページの第25条が、委任になっていますが、正しくは書面評決・委任になります。訂正をお願いします。
- ・79ページに戻って説明していきます。

全文に関しては条の番号付け、章の番号付けを確認していただければと思います。

正会員構成に関わる変更についてですが、第3章第5条、神奈川県内に勤務 または居住するものを削除しました。第2項ですが、代議員制になりますの で削除になり、3項が繰り上がります。

第 11 条に会員の権利が新しく追加になります。代議員が社員になりますが、これまで正会員も社員でした。正会員権利を残さないといけないということで、定款の閲覧や、社員名簿の閲覧、(3)(4)(5)の権利を担保するために新たに追加しました。

- ・81 ページが、代議員制に関わる変更です。代議員の割合は、概ね会員 30 名 につき 1 名にすることにしました。約 1500 名の会員となりますので、約 50 名の代議員で総会を開催するということになります。各選挙区から代議員、予備代議員を選出するということを付け加えています。
- ・第 14 条第 5 項の代議員選挙に関する事項は理事会で別に定める「代議員及び予備代議員選出規程」については、理事会で決定するよう県の文書課の方より指導いただいています。
- ・82 ページ第 15 条では、代議員の選出は 2 年に一度 3 月に行うと明記しました。代議員の任期は 2 年です。
- ・第 5 章、総会についてですが、総会は全ての代議員をもって構成となります。そして前項の総会をもって法人法上の社員総会とする、に変更となります。
- ・83 ページ第 23 条、24 条ですが、総会は全ての代議員の過半数の出席をもって成立し、総会の議決は出席した当該代議員の可半数の賛成をもって可決となります。
- ・24条の2項、総代議員の3分の2以上にあたる多数をもって行うは、(1)会員の除名、(2)、監事の解任、(3)定款の変更、(4)定款の変更、(5)その他法令で定められた事項、がそれにあたります。
- ・先程も言いましたが、25 条の委任は、書面評決・委任となります。総会に出席することができない代議員は書面評決または電磁的方法をもって評決、または他の代議員に評決を委任することができるとしました。電磁的方法というのは将来的なことを見据えて、今回入れてあります。
  - 2 項の評決の数については、代議員は代議員に委任していただくようにしました。 県からは会員に委任することも可能と回答をもらいましたが、会員に委任した場合、会費の未払いなど色々と問題が発生する可能性がありますので、代議員は代議員に委任することができるとしました。但し、白票の委任状が出た場合は、これまで通り会長に委任するということにしました。
  - 白票については、県からの指導で、委任状に記載することで特定できるのが一般的であると言われています。また、規程等に記載せずとも委任状に記載することを、総会を招集する理事会で決定することが可能あると確認しています。これに関する法律もありますが、今回は県の指導に則りました。白票の取り扱いに関しては、定款に掲載はありませんが 112 ページの規程に掲載してあります。今後、何年か代議員制を行っていきながら、良い方向に進めていければと考えています。
- ・85 ページの理事増員に関わる変更については、現在の 12 名以上 15 名以下 を、20 名以上 25 名以下に変更しています。それに伴い 3 名以内を副会長、 12 名以上 15 名以下を常務理事としました。今回、常務理事という新しい言葉を使うこととしました。常務理事とは、29 条 5 項に記載がありますが、3 か月に 1 回以上、自己の業務の執行状況を理事会に報告しなければならないとしています。現在の委員長が業務執行理事と理解していただければ良いと思います。

・今回大きく変わる変更点は資料に載せてあります。あとは全文の定款を確認 していただければと思います。

田島会長) 江川副会長なにかありますか。

江川副会長)特にありません。

田島会長)一度この書面をしっかりと見ていただくことが大切になります。この理事会に参加の理事の方は共通の考えを持っていただきたい。大きく言うと3つの改定です。正会員の資格に関わる変更、代議員制に関わる変更、役員増員に関わる変更、これが臨時総会の議題になります。この共通項は忘れないようお願いします。各委員さんにお話していただかなければならないことなので、質問は随時受けます。

神奈川県勤務在住が無くなります。全国どこからでも神奈川の会員になれま す。それに伴い正会員の資格が少し変わります。次に代議員制になるという 事、今までは会員をもって総会に参加でしたがこれからは代議員の参加による 総会です。代議員の選出は地区からになります。地区の中でも県外というのが あります。これからは正会員の資格で県内というのを外してしまうので県外が 増える可能性があります。それに伴い県外というものの振り分けを理事会で決 めましょうとなります。そこをご理解ください。代議員についておおむね30 名について1名になりますので地区から、例えば川崎地区会員200名のところ からは7名になります。共通の考えとして、なぜ代議員制なのかについては、 1 番は神奈川県における情報共有です。会員もそうですが会員以外の潜在技 師、県内にいる 3000 人の潜在技師に対してお知らせするのは、今までの方式 では難しい面があるので、代議員制をとってやっていくのが、一番情報共有が 可能になると考えます。次に会の安定した運営が出来ます。聞かれた時にはそ のように答えてください。理事の増員ですが、理事の負担軽減が一番の目的と なります。これは共通認識として頭に入れといてください。文章的な問題など 質問がありましたら、私でも伊藤副会長、江川副会長でも構いませんので聞い てください。

山崎相談役)78ページ、20名以上25名以下の定数補充ですよね。10名分の立候補受付になります。その辺をわかるようにしておいた方が良いと思います。 田島会長)分かりました。他にご意見はないでしょうか。

安部監事)84ページ、白紙委任状の場合、委任は会長とするということですが 会長は代議員になりますか。

山崎相談役)役員は代議員にはなれません。県の指導で白紙委任は委任先を指定しなければならないとされています。そして、委任先は理事会で決定できるとの指導を受けましたので総会のたびに理事会で決定し、委任状に委任先を明記する取り扱いになります。

田島会長) 今までの総会と変わらないと思います。 白紙委任の場合は会長委任 となっています。

安部監事)会長は会員なので1票に数えられますか。

田島会長)これからは代議員制なので、数えられません。

伊藤副会長) 議題を提案しているのは会長なので、そうなります。

山崎相談役)本来、白紙委任は原案賛成なのですが、それを誰かに委任させなさいということです。

田島会長)代議員の数で変わりますので、代議員選挙の時に必ず理事会で検討しなければなりません。

田島会長)WEB 参加の方から意見ありませんか。なければ承認を取りたいと思います。会告、告示について承認いただけますか。

山崎相談役の意見、定数補充に関してはホームページで対応させていただきます。

定款、規定の変更に関してですが、現在も県と詰め合わせを行っている段階です。文章的に変わる可能性はありますが、大まかな変更手に関して、これで承認いただけますか。

12 月 16 日の臨時総会開催について、なぜ、こんなに急いでやるのという意見もあると思います。代議員選挙を 1 年ずらすと役員選挙と同年になってしまいます。できればそれは避けたい。代議員の先生方には前年度の会の業務状況、

承認

役員が新しくなった時の運営状況を把握しておいてもらいたい。今回を逃すと3年後になります。なので、ここでやらせていただきたいと思います。承認いただけますか。

承認

これから、どのように周知していくか、準備はしていますが地区会長、地区の役員の皆さん等には Web やメール等でお話していこうと思います。一般会員の皆様にはかなりのボリュームになってしまうので、会誌だけでなく動画配信をしていこうと考えています。このような広報手法をとらせていただくことも承認いただけますか。

承認

江川副会長)皆さんに承認をいただけましたので、皆さんから各委員の方に納得出来るよう説明していただきたいと思います。76ページに田島会長からの説明文がありますので、それに沿って臨時総会を行うこと、定款を改定することをお伝えください。よろしくお願いいたします。

#### 3-6 藤原会計事務所との委託契約について

田島会長)藤原会計事務所との委託契約ですが、先ほど財務委員会の報告の中で説明させていただきました。すでに契約済なので報告とさせてください。 安藤理事)それで大丈夫です。

## 3-7 学術大会について (第20回神奈川県放射線学術大会)

田島会長)学術大会について、準備に取り掛かります。来月には臨時委員会を行いまして、次回理事会で実行委員長等を決めさせてください。

## 3-8 JART 関連事業について

JART 関連事業について、引地理教育委員からなにかありますか。 引地理事)日曜日にフレッシャーズセミナー開催します。29 名の登録をいただいています。

#### 3-9 その他

田島理事) その他、何点かお話しします。

- ・新春情報交換会につてですが、この 2 年間行っていません。正直開催がどうなるか分かりません。県病院協会、横浜市医師会が未開催なのに放射線技師会がやるのはどうなのかと思います。正直動向がまだ見えない状況ですが、2023 年 1 月 27 日(金)に崎陽軒を予約しています。役員改選をしていますので可能なら開催したいと考えています。
- ・事務局からの連絡です。各委員会の棚 (BOX) の中を確認して欲しいとのことです。事務所に出向いた時には必ず確認をして下さい、委員さんへの配布物等がありますので、よろしくお願いします。
- ・理事会議事録の負担を少なくしたいので、理事会開催前に資料を出してくださいとお願いしています。今回の技師会資料は 130 ページくらいになってしまいました。事務局で PDF に変換し配布していると思いますが、印刷をしてからその紙をキャプチャーして PDF を作成しているとのことです。大変な作業となるため、事務局に PDF ソフトを購入してあげたいと思いますが如何でしょうか。早急に整備をしてあげたいとおもいますので、どの様なものを購入するかは広報委員会で検討をお願いいたします。

・資料の1ページ、医専連について報告です。2022年度、第2回神奈川県医療専門職連合会の会議がありました。ハローよこはまに参加予定しています。職能セミナーを11月頃予定しています。「これからの社会を生き抜く働き方から秘策はワーク・ライフバランス」を提案中です。毎年出している医専連の広報誌のテーマが「今年度の診療報酬改定について」に決定しました。これについて各団体から執筆者を募らなければなりません。診療報酬の事で以前に書いたことがある方や書けるという方がいましたら是非立候補をしていただきたいと思います。武笠理事、いつまでに決めれば良いですか。

武笠理事)9月中に決めていただきたいです。

田島会長)来月の理事会で決定します。立候補をお待ちしますが、いなければ私の方で選考させていただきます。

承認

田島会長)他に何かありますでしょうか。 坂野理事) 理事会資料は PDF で送ったほうが良いということでしょうか。 田島会長)ワードでも大丈夫です。その手間は事務局でも大丈夫です。 田島会長) これで全ての議事が終わりましたが皆さん大丈夫でしょうか。他に ないようですので、これで議事を終了します。 以上 令和4年9月30日 会長 田島 隆人 印 監事 安部 真 印 監事 佐藤 英俊 印